

# 地域住民の避難行動及び要援護者避難支援の取り組み訓練

小東山ふれあいのまちづくり協議会

## 企画概要・プログラム

### 企画概要

①各種防災体験 ②避難所の機能（機材等）の確認 ③要援護者の希望調査や安否確認を実施後、要援護者の疑似体験をしながら小学校まで避難支援を3回に分けて実施。防コミサポーター制度を活用し企画立案を行い、地域住民の参加を促し地域の定例イベントを目指しての第1歩を踏み出す。

### プログラム

この提案型は、3回に分けて実施し、  
1回目は、誰でも参加できる防災活動体験（煙体験・AEDを用いた心肺蘇生・防災クイズ）  
2回目は、避難所（小学校）に設置されている、ふっQ水栓・こまらんトイレ・段ボールベッドの使用設置方法の説明体験  
3回目は、各世帯の安否確認を行い要援護支援者の希望調査を実施。小学校まで避難を行う際に要援護者の疑似体験を行いつつ実施。学校に到着後検証を行い改善対象の場所を共有し、KOBEポストに投稿して改善を求める。

## 計画

### 事業費

事業全体にかかる経費	170,000円（見込み）
提案型助成費	170,000円

### 活動実績

令和4年	4月	計画立案
	5月	役員会で決定・申請
	9月	コープラン・役員打合せ
	10月	コープラン・役員打合せ
	11月	訓練実施
令和5年	1月・2月	

## 参加団体

小東山ふれあいのまちづくり協議会・むつみ会（老人会）・民生児童委員・小東山小学校・小東山幼稚園

# 活動写真



煙体験



AEDを用いた心肺蘇生



防災クイズ



ふっQ水栓



段ボールベット



こまらんトイレ



安否確認・意向調査



要援護者疑似体験及び避難支援



振り返り・講評